



定例会

平成26年第1回定例会は3月6日に招集され、提出された案件を審議し14日に閉会いたしました。

委員会報告

総務産業常任委員会

■調査期日 12月17日(火)

□調査事項

①学校教育について

(北竜中学校の経営状況)

□調査結果

①指摘事項なし

■調査期日 1月21日(火)

□調査事項

①町道維持の委託状況について

て

②特別養護老人ホーム永楽園の経営状況について

□調査結果

①②指摘事項なし

■調査期日 2月14日(金)

□調査事項

①地域公共交通対策について

②財政状況について

□調査結果

①現状の計画案では課題も多く議会としては了承し難い。再度、検討を願い、改めて調査を実施する。

②指摘事項なし

■調査期日 2月25日(火)

□調査事項

①地域公共交通対策について(再調査)

□調査結果

①指摘事項なし

同意可決

○監査委員の選任について

長谷川 秀幸氏(新)

○北竜町表彰条例に基づく表彰について

原案可決

○北竜町議会議規則の一部

改正について

○北竜町議会議委員会条例の一部改正について

○児童公園施設の設定及び管理に関する条例の一部改正について

について

○北竜町手数料条例の一部改正について

○北海道市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について

○平成25年度北竜町一般会計補正予算(第9号)について

・既定予算額に167,324千円を追加し、総額3,091,529千円とする。

○平成25年度北竜町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

・既定予算額から8,881千円を減額し、総額356,321千円とする。

○平成25年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額から465千円を減額し、総額125,207千円とする。

○平成25年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

・既定予算額から715千円を減額し、総額30,142千円とする。

○平成25年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額に6,136千円を追加し、総額240,890千円とする。

○平成25年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額から2,446千円を減額し、総額393,030千円とする。

○平成25年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第5号)について

・既定予算額から4,914千円を減額し、総額120,366千円とする。

を減額し、総額30,142千円とする。

○平成25年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

について

・既定予算額に6,136千円を追加し、総額240,890千円とする。

○平成25年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計補正予算(第3号)について

・既定予算額から2,446千円を減額し、総額393,030千円とする。

○平成25年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計補正予算(第5号)について

・既定予算額から4,914千円を減額し、総額120,366千円とする。

○平成25年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第3号)について

・収益的収入で1,789千円を増額し、総額56,596千円とする。

・収益的支出で2,949千円を減額し、総額66,615千円とする。

・資本的支出で2,234千

円を減額し、総額11,878千円とする。

委員会報告

予算審査特別委員会

■審査期日 3月10日(月)

～11日(火)

□審査事件

- ・新年度予算関連議案8件
- ・平成26年度予算(8会計)

□審査結果

原案どおり可決すべきもの

原案可決

○北竜町新総合計画後期基本計画について

○北竜町税条例の一部改正について

○北竜町商工業元気支援応援条例の制定について

○北竜町定住促進奨励金等の交付に関する条例の一部改正について

○北竜町サンフラワーパークの設置及び管理に関する条例の一部改正について

○北竜町スクールバス運行に

関する条例の一部改正について

○公の施設に係る指定管理者の指定について(北竜町観光施設)

○公の施設に係る指定管理者の指定について(北竜町社会体育施設)

○平成26年度北竜町一般会計予算について

・予算総額2,781,000千円とする。

○平成26年度北竜町国民健康保険特別会計予算について

・予算総額356,000千円とする。

○平成26年度北竜町立診療所事業特別会計予算について

・予算総額119,000千円とする。

○平成26年度北竜町後期高齢者医療特別会計予算について

・予算総額34,600千円とする。

○平成26年度北竜町介護保険特別会計予算について

・予算総額228,000千円とする。

○平成26年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計予算について

・予算総額393,000千円とする。

○平成26年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計予算について

・予算総額121,000千円とする。

○平成26年度北竜町簡易水道事業会計予算について

・予算総額83,000千円とする。

意見書の提出について

次の意見書を可決し、関係省庁に送付いたしました。

○TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書について

一般質問

5名の議員から6件の一般質問がありました。質問内容については、5月号に掲載いたします。

議会報告会を開催しました



議会基本条例制定後、3回目となる議会報告会を2月21日午後から公民館と美葉牛研修センターの2か所で開催しました。

はじめに議会から今年一年間の議会活動報告、各委員会報告、一部事務組合議会の報告を行い、その後、参加者との意見交換・懇談を行いました。

町民の皆さんからは多くの質問やご意見を頂き、議会としてできる限り、お応えしましたが議会に対する提言や要望にあつては真摯に受け止め、今後の議会運営・議会活動に反映をして参ります。

議会報告会はいずれからも毎年、開催いたします。次回はさらに多くの町民の皆さんに参加いただきますようお願いいたします。

外国人が一番好きな外国料理は「日本食」が挙げられるとのことだそうで、そのためか、外国人観光客が日本を訪れて一番期待するのが「食事」だという。そうした人気を背景に海外の日本食レストランは年々増え続けているようです。

こうした中で「和食」がユネスコの世界無形文化遺産に登録されたそうです。和食が持つ米を中心とした栄養バランスに優れた、新鮮な食材の持ち味を活かした調理方法などに世界から人気が集まっているとのこと。

対照的に国内では和食文化の継承が危ぶまれており、正月のお節料理を始め、各地の季節料理、名物料理の食離れが進んでいるそうです。和食の基本は米を中心とした一汁

三菜、しかし和食離れが進み、米の消費量にも影響を与えている。国民一人当たりの年間消費量はピークの昭和37年の117 kgが昨年は54 kgに半減し、国内で毎年8万トン減が続いている。

道内食率（北海道の人が道内産の米を食べている割合）が平成24年で91%になり、これは「ゆめぴりか」を始め最近の良食味品種のおかげであります。街へ行くと飽食の時代と言われ、色々な食べ物が沢山ありますが日本産の食材を見直したいものです。

（山本）

